



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

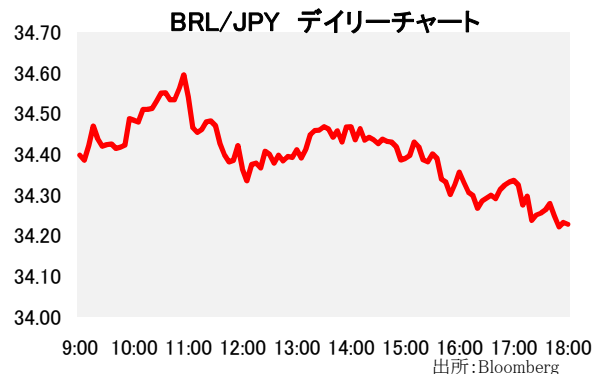
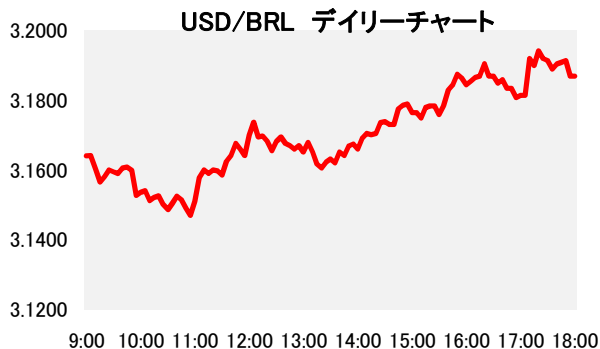
1. マーケット・レート

			1月25日	1月26日	1月29日	1月30日	1月31日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.1486	3.1480	3.1560	3.1810	3.1870	+0.0060
	BRL/JPY	Spot	34.75	34.52	34.50	34.19	34.23	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.2391	1.2421	1.2388	1.2405	1.2416	+0.0011
	USD/JPY	Spot	109.41	108.70	108.95	108.78	109.10	+0.32
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	休場	6.624	6.630	6.633	6.618	-0.014
	Future	1Year(p.a.)	休場	6.862	6.881	6.909	6.907	-0.002
	On-shore	6MTH(p.a.)	休場	2.485	2.458	2.457	2.439	-0.018
	USD	1Year(p.a.)	休場	2.750	2.731	2.726	2.710	-0.016
株式	Bovespa指数		休場	85,530.81	84,698.02	84,482.44	84,912.70	430.26
CDS	CDS Brazil 5y		143.50	142.80	144.45	145.78	143.56	-2.22
商品	CRB指数		199.345	200.520	199.536	198.136	197.376	-0.76

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
全国失業率	11.9%	11.8%	12.0%
基礎的財政収支	-30.8b	-32.3b	-0.9b
Nominal Budget Balance	-59.6b	-65.6b	-30.0b
純債務対GDP比	51.6%	51.6%	51.1%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	-2.60%	4.50%
(米)ADP雇用統計	185k	234k	250k
(米)FOMC政策金利(上限)	1.50%	1.50%	1.50%
(米)FOMC政策金利(下限)	1.25%	1.25%	1.25%



3. 要人コメント

テメル伯大統領	メイレス伯財務相が現時点で最も大統領候補として相応しい人物だ。
---------	---------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは3.1620で寄り付いた。昨日行われたトランプ大統領の一般教書演説で特段新しい材料が出なかったことからドルが軟調推移する中、レアルは正午前に日中高値となる3.1460を付けた。その後、米FOMCの結果を受けてドル買いの動きが見られたことでレアルは反落。取引終盤には日中安値3.1940まで下落し、結局3.1870でクローズした。
- 本日開催された米FOMCでは市場予想通り政策金利が1.25%-1.50%に据え置かれた。声明文では労働市場や経済活動の堅調さを確認し、インフレ率は今年中に上昇するとした。発表直後は市場でドルを買い戻す動きが見られた。
- ボベスパ指数は反発。昨日下落したことから買戻しが先行し、一時過去最高値を更新したが、その後は目立った国内材料がない中で上げ幅を縮めた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。